もっと楽に、もっと便利に

MCS活用術



参加費 無料

内容

1.全体研修

MCSを実際に活用している方を講師に招いて、
MCSの便利な使い方について学びます

2.グループワーク

グループに分かれて、交流からMCSの便利な使い方を
学びます。

講師

伊藤裕香 氏　（みなも在宅クリニック）

宍戸和央 氏　（福島市介護支援専門員連絡協議会）
山本智恵子 氏　（福島薬剤師会）
髙橋睦美 氏　（福島市訪問介護事業所連絡会）
安齋洋子 氏　（福島県訪問看護連絡協議会県北支部）

日時　2026.12.10（木）18:30～20:00

会場　福島市保健福祉センター 5階大会議室　（福島市森合町10-1）

対象　各団体どなたでも

申込締切　11月30日

【主催】 福島市医療と介護のネットワーク ICT活用ワーキンググループ

事務局：福島市在宅医療・介護連携支援センター
■E-mail　：　frenkezaitachi@gmail.com
■FAX　　：　024-572-6672

もっと楽に、もっと便利に
MCS活用術

【申し込み方法】

右に示すQRコードまたはURLにアクセスし、専用申込フォームからお申し込みください。FAXでお申し込みされる際は、以下のアンケートにご回答し送付ください。

https://forms.gle/9zn9v1vBcv9GgrFp8

【設問1】 MCSの使用状況をお答えください。

□ 使ったことがない　　□ 少し使った　　□ 使っている

【設問2】 以下のMCS機能のうち、使ったことがある・使いこなしたい機能はありますか？（複数選択可）

- □ 写真・画像・PDFなどのファイル添付
- □ アカウント間の個別チャット（ダイレクトメッセージ）
- □ 投稿の検索機能・ブックマーク機能
- □ 既読確認・リアクション機能
- □ ビデオ通話機能
- □ その他（　　）

【設問3】 普段、どのような目的・用途でMCSを活用していますか？（複数選択可）

- □ 日々のバイタル・体調変化の共有（血圧・体温・排泄状況などの日常報告など）
- □ 写真や動画での状態共有（皮膚トラブル・褥瘡・浮腫などの視覚的共有など）
- □ 医師への報告・相談・指示の確認
  （緊急性の低い相談、処方変更依頼、指示内容の確認など）
- □ 電話やFAXの代替・業務効率化
  （連絡のすれ違い防止、一斉送信による情報伝達の省力化など）
- □ 多職種間でのケア方針・日程の調整
  （サービス担当者会議の日程調整、退院前後の連携、看取り期の情報共有など）
- □ 薬・処方に関する連携（残薬確認、服薬状況の報告、居宅療養管理指導の共有など）
- □ ご家族との情報共有（離れて暮らす家族への状況報告、日々の安心感の提供など）
- □ 事業所内のスタッフ間連絡（申し送り、シフトや訪問状況の共有など）
- □ その他（　　）

事業所名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名	メールアドレス	職種